

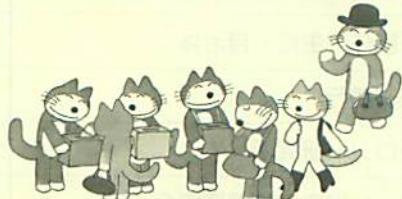
# ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金 活動報告書

## ワクチンで、守ろう小さな命。



### Hand in Hand

©UNICEF/SRLA2008-0005/Johansson



公益財団法人 日本ユニセフ協会（ユニセフ日本委員会）

団体・組織事業部

〒108-8607 東京都港区高輪4-6-12 ユニセフハウス  
TEL : 03-5789-2012 FAX : 03-5789-2032  
ホームページ : <http://www.unicef.or.jp/>

unicef

1976年の国際児童年に開始したユニセフ・ハンド・イン・ハンド募金も、34回目を迎えました。今回も、全国で1,269もの個人、団体、学校、企業のみなさまがご参加くださいり、合計で50,465,429円の募金をお寄せいただきました。みなさまの世界の子どもたちに対するあたたかいご協力に、心よりお礼を申し上げます。

2012年度も全国的に寒さが厳しい冬となりました。募金活動当日は天候に恵まれたところもあれば、雪が沢山降ったにもかかわらず、子どもたちが大きな声で募金を呼びかけ頑張ってくれたところもありました。また、募金をしてくださった方から「がんばってね」「寒い中ご苦労様」「皆のためにありがとう」とあたたかい言葉をかけてもらったというご報告も多く、寒い中活動されるみなさまの心を温かくしてくれたことだと思います。

本報告書では、全国各地でご協力いただいたみなさまからのご報告を一部、紹介させていただきます。

ユニセフ・ハンド・イン・ハンド募金のために、事前学習や準備をしてくださり、そして多くの方々にユニセフの活動や、世界の子どもたちのことを伝えてくださったことに改めて感謝申し上げます。

12月23日の全国一斉活動日には、都心の駅など7カ所で募金活動を、恵比寿ガーデンプレイスではグランドフィナーレを実施することができました。ご協力いただいたゲストのみなさま、関係団体のみなさまには、深く感謝申し上げます。

ユニセフはこれからも、子ども最優先の世界をめざして、150以上の国と地域ですべての子どもたちの権利と健やかな成長を守るために支援活動を行ってまいります。こうした活動には、みなさまの継続的なご支援が大きな力になります。これからもみなさまのあたたかいご協力をよろしくお願い申し上げます。

公益財団法人 日本ユニセフ協会

## ● ● ● 募金結果ご報告 ● ● ●

	2012年度		2011年度		対前年度比	
	募金額	件数	募金額	件数	募金額	件数
日本ユニセフ協会・協定地域組織	¥6,834,158	52	¥7,361,069	75	93%	69%
小学校	¥742,248	15	¥272,264	8	273%	188%
中学校	¥4,165,533	38	¥2,848,508	31	146%	123%
高等学校	¥1,661,520	22	¥1,551,932	16	107%	138%
その他学校（保育園・大学等）	¥171,873	9	¥255,289	8	67%	113%
ボーイスカウト	¥15,443,622	422	¥15,323,883	432	101%	98%
ガールスカウト	¥7,633,606	346	¥7,855,736	342	97%	101%
その他青少年団体（子ども会等）	¥2,050,949	31	¥2,079,975	34	99%	91%
任意団体・生協・自治体	¥6,037,064	138	¥4,593,269	98	131%	141%
企業・銀行	¥408,140	46	¥355,150	20	115%	230%
モラロジー研究所	¥1,522,500	50	¥1,503,678	58	101%	86%
スコーレ家庭教育振興協会	¥1,424,760	(※) 1	¥1,453,835	(※) 1	98%	—
個人	¥2,369,456	99	¥2,039,852	82	116%	121%
合計	¥50,465,429	1,269	¥47,494,440	1,205	106%	105%

募金額には2012年11月～2013年1月の間に東日本大震災募金として実施頂いた募金も含みます。

(※)件数は募金入金毎の件数となります。スコーレの皆さまは2012年は全国52カ所、2011年は全国48カ所で実施してくださいました。

## 社団法人スコレ家庭教育振興協会

ハンド・イン・ハンドに32年連続でご参加いただいています！  
12/9 過去最多となる全国52カ所で募金活動を実施  
参加：1,000名以上

- 「参加するにあたって、世界中で困っている子どもたちが大勢いることを親子で話したり、人のために役立つ活動ができたことを誇りに思いました。募金に協力してくれた方に心から感謝の言葉を伝えることができ、親子共に心の成長ができたことが本当に良かったです」

(横浜市桜木町駅)



神奈川県相模原市（相模大野駅）



北海道札幌市（札幌三越前）

- 「カートを押しているおじいさんが、手が震えながらもようやくお財布からお金を出し、募金してくださいました姿に、大きな感動を頂きました」

(茨城県イオン下妻店)

- 「毎年参加する子どもたちに、当たり前のようにボランティア精神が育まれている様子が見られて嬉しい」
- 「子どもたちが募金の趣旨をきちんと理解し、自らの言葉で呼びかけていることに感動した」



岐阜県本巣市（モレラ）

- ハンド・イン・ハンドが、親子の絆を強め、子供の心の成長に繋がる素晴らしい活動であることを、改めて実感しました。本協会の大切な年中行事です。

## 公益財団法人モラロジー研究所

記念すべき第1回ハンド・イン・ハンド募金キャンペーンよりご参加。  
12月中 全国50カ所で様々な活動を実施

- ユニセフのことを学ぶのに、ユニセフ手帳は有効です。終わつたあと、子どもたちにお金を数えてもらっています。



岸和田モラロジー事務所アクト（大阪府）

- 地元の小学校に協力をお願いしたところ、6年生の男子5人が参加してくれました。当日はあいにくの雪で来客される方は少なかったのですが、ほとんどの方が募金してくださいました。



旭川モラロジー事務所（北海道）



愛媛南予モラロジー事務所 青年クラブ

- 募金活動の日には、雪も降り中止も考えましたが、募金活動をして良かったです。

(鹿野モラロジー事務所／山口県）



倉敷モラロジー事務所（岡山県）



## 歌を通して活動

AIOIすみれ少年少女合唱団

12/9 相生市立総合福祉社会館など 参加：のべ43名

- 小さな子どもたちがサンタの帽子をかぶったり、ハンドベルやトナカイさんが踊ったりしたのでたくさんの方が足を止めて下さいました。これからも、歌を通して、何か役立てる活動ができるといいなと思います。



## 心はポカポカ

ガールスカウト岡山県第20団

12/23 JR倉敷駅 参加：30名

- みんなで「せ～の」と声を合わせて「ユニセフ募金のご協力をお願いします！」と呼びかけました。寒空の下での募金活動でしたが、皆様の善意で心がポカポカになりました。



## クリスマスにちなんで

加賀市立山中中学校ボランティア委員会

12/14 マルエー山中店前など 参加：のべ26名

- サンタの帽子やトナカイのカチューシャをして、大きな声で楽しい雰囲気で募金を呼びかけました。クリスマスの歌を歌ったり、踊りを踊ったりもしました。



## 今冬1番の寒さの中

ボーイスカウト福岡第19団ビーバー隊・カブ隊

12/9 福岡市早良区西新4丁目交差点、西新商店街

参加：23名

- 半袖、半ズボンの制服で募金しているスカウトを見て、歩行者は足を止めて募金され、「ガンバッテね」とやさしい言葉とお金を入れてもらいました。



## 毎年の恒例行事

田中矯正歯科

12/23 鹿児島中央駅東口駅前広場 参加：17名



- 募金箱やパネルは診療所の受付に設置して患者様に呼びかけ、街頭募金活動の当日はスタッフ以外に歯科衛生士の実習生さん達や子どもさん達が応援にかけつけてくださいり、街のクリスマスソングとともに大きな声が響きました。



## 準備はバッチャリ

ボーイスカウト蒲生第2団ビーバー隊

12/22 平和堂安土店 参加：18名

- 募金を始める前に予め发声練習することで、スカウト達は現地ではスムーズに取り掛かれ、元気な声で活動できました。募金箱、ポスター、チラシ配布の担当も予め決めて、交代制することで、飽きずに活動できました。



## 宣伝用ポスターを作り

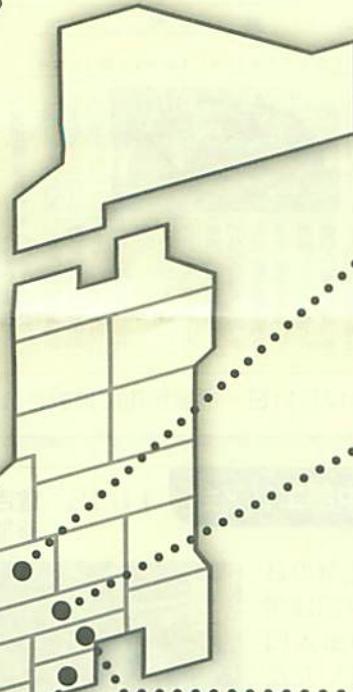
高知学芸中学校 国際クラブ

12/23 帯屋町アーケード内 参加：9名

- 宣伝用のポスターを作りし、効果的な募金の呼びかけをすることができました。(ポスターを)作成した生徒たちにとっても大変勉強になったと感じます。毎年工夫を凝らし、より多くの人に募金してもらいたいと思います。



今年も全国でたくさんの方が活動してくださいました。



群馬県

## 手づくりのタスキにバルーンアート

SIEN2

12/14 12/23 高崎駅 参加：のべ15名

- 昨年に続き駅で募金活動を実施しました。手作りのタスキは目立って良かったと思います。バルーンアートは人寄せには効果抜群です。丸い折り紙製品の配布も喜ばれました。



埼玉県

## 募金の重さを実感

ボーイスカウト上尾第13団

12/23 JR東大宮駅 参加：35名



- タクシーの運転手さんから、4㍑ものペットボトルに口までいっぱい詰まつた募金が寄せられました。ずっしり重い募金の入ったペットボトルをスカウト達1人ひとりがその募金の重さを実感しました。

東京都

## 新宿駅東口で

ガールスカウト東京都第20団、88団  
12/23 JR新宿駅東口 参加：21名

- 大きな声を出して元気に活動しました。



東京都

## 品川駅で

ボーイスカウト品川2団、6団  
ボーイスカウト港1団、5団、16団  
12/23 JR品川駅 参加：のべ約60名

- いくつもの出口に分かれて活動しました。



奈良県

## 道着でアピール

少林寺拳法 王寺道院  
12/23 王寺駅周辺 参加：60名

- ユニセフ募金を始める頃より雨が降り出し、寒さが増して來たので、少林寺拳法の道着で募金箱を持って、寒いのに大きな声で通行人にアピールしました。



神奈川県

## 元気がもらえる

ガールスカウト神奈川県第48団  
12/16 登戸駅ペディストリアンデッキ 参加：15名

- 活動場所の都合上、活動を小規模にせざるを得ない状況ですが、足を止めて募金をして下さる方々の気持ちがとても嬉しく、毎年続ける元気を与えてくれます。



# 生活協同組合 活動のご報告

30年以上にわたってユニセフの活動をご支援いただいている生協。  
ハンド・イン・ハンドでも、全国各地の生協・店舗を中心にご協力いただきました！

## コープぐんま

12月中 6ヵ所  
参加：のべ41名

- 子どもたちが大活躍しました。年輩の人が1人1人に入ってくれました。お店でポスターを作っていただいたり、店内アナウンスをしてもらいました。



コープ中野店

- 参加した子どもたちは「けっこう楽しかった。」「募金してもらえて、うれしかった。」という感想をいただきました。

## 秋田県生協連

9/8 秋田駅東西連絡通路  
(通称ぼぼろーど)  
参加：30名

- 例年、この時期に行っており、気温30度を超える厳しい残暑の中、ユニセフカラーの青いスカーフを巻き、生協の名前入りの風船などをプレゼントしながら街頭に立ち、約1時間半の活動を行いました。



## コープぎふ

12月中 17ヵ所  
参加：のべ412名

- 「昨年よりも高校生の参加が増えて善かった。後輩に受け継がれている。」「僕達くらいの若い人たちが募金してくれると嬉しい。」(城南高校の生徒、下の写真)
- 「募金の後の学習会で、世界の子どもの生活の話を聞いて、自分はとても幸せだなとつくづく感じました。これからも募金に協力したいです。」(飛騨高山高校インターハイク部の生徒)



JR岐阜駅

## 生協パルシステム福島

12/9 2ヵ所  
参加：30名



●2012年12月11日 福島民報に掲載されました。

## 鳥取県生協中部エリア会

11/18 倉吉未来中心  
参加：18名

- 大きな文化祭の日を選び、今回は同会場2つの出入口に立たせていただきました。手づくりの三角帽（ユニセフカラーの青）を皆でかぶりました。注目して声をかけてくださる人もいました。ユニセフ手帳の内容を参考に募金についての説明を見ていただくポスターをつくりったり、のぼりを持ってアピールしました。



共催しました！

## 三重県ユニセフ協会・コープみえ

12月中 8ヵ所  
参加：のべ約60名

- 「子どもたちが一生懸命、声をかけて活動してくれて助かりました。募金してくださる方も増えたと思いますし、頑張っている姿を見て感動しました。」(アピタ松坂三雲店で)



コープみやがわ店

12/23 恵比寿ガーデンプレイス 参加：170名以上



アグネス・チャン日本ユニセフ協会大使 右から 空手家の遠山栄一郎さん、富士東閑、音羽ゆりかご会のみなさんなど

(上) 道端カレンさん (下) 政井マヤさん

ゲストのみなさま、協力団体のみなさまのおかげで、たくさんの募金が集まりました。



ご協力、誠にありがとうございました。

ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金 協力団体 (五十音順)

公益社団法人ガールスカウト日本連盟／社団法人スコーレ家庭教育振興協会  
全国高等学校長協会／全国連合小学校長会／全日本中学校長会  
社団法人日本ウォーキング協会／財団法人日本プロスポーツ協会  
社団法人日本ボディビル連盟／公益財団法人ボージスカウト日本連盟  
公益財団法人モラロジー研究所

協定地域組織は、地域に根ざしたボランティア活動によってさまざまなユニセフ協力活動を行う地域の窓口です。（全国24道府県に25あります。）その一部をご紹介します。

## 岩手県ユニセフ協会・花巻友の会

12/1 花巻市 3ヵ所  
12/15 盛岡市 8ヵ所  
参加：のべ433名

●「募金を通して、ユニセフについてより詳しく知ることが出来たし、貧しい子どもたちを救おうと募金してくれた方々の温かい気持ちも身を持ってすることが出来ました。本当に良い経験ができたと思いました。」（参加した高校生）



アネックスカワトク前

## 埼玉県ユニセフ協会

12月中 26ヵ所 参加：のべ331名



●ゴスペルグループ「Blue Eyes G.C.」の皆さんによるクリスマスソングを行き交う人たちに聴いていただきながら一緒にユニセフ募金を呼びかけました。

さいたま新都心駅

## 神奈川県ユニセフ協会・平塚友の会

12/8 12/15・16 12/23  
5ヵ所 参加：のべ533名

●学校や地域のグループ、企業、個人の方など、様々な方が参加してくださり、みんなで声を合わせ、寒空のもと、力いっぱい募金を呼びかけました。  
「孫が呼びかけに参加しているから・・・」と立ち寄って募金をお寄せくださった方もいて、寒い中でも心温まる活動になりました。



横浜駅

## 久留米ユニセフ協会

12/8・9 2ヵ所 参加：66名



岩田屋久留米店前

●雪もちらほら寒風吹きすさぶ中でしたが、多くの人が来てくださり、募金の呼びかけにも熱が入りました。

## 茨城県ユニセフ協会

12/1 12/22 2ヵ所 参加：29名

●水戸ホーリー・ホックのマスコットキャラクターのホーリーくんも参加。女子高生や子どもたちに大人気でした。



JA水戸駅

## 岐阜県ユニセフ協会

11・12月中 19ヵ所

●「自転車で行きすぎて、戻ってきて募金をして下さる人がいて、とても嬉しかった。」（聖マリア女学院高校の生徒）



高島屋前

## 兵庫県ユニセフ協会

12/23 10ヵ所 参加：101名

●当日は寒い日でしたが、参加者の大きな呼びかけに、多くの方々が足をとめて下さり、多額の募金が集まりました。



## 佐賀県ユニセフ協会

12/9 12/16 12/22 11ヵ所  
参加：のべ240名

●参加した子どもたちから「募金箱にお金をいれもらうことができてうれしかったです。」「一緒に募金をしている人と仲よくなれてよかったです。」などの声が聞かれました。



イオンスーパー・センター佐賀店

## そのほかの協定地域組織：

北海道ユニセフ協会	宮城県ユニセフ協会
福島県ユニセフ協会	千葉県ユニセフ協会
石川県ユニセフ協会	奈良県ユニセフ協会
大阪ユニセフ協会	京都綾部ユニセフ協会
岡山ユニセフ協会	広島県ユニセフ協会
香川県ユニセフ協会	愛媛県ユニセフ協会
北九州ユニセフ協会	熊本県ユニセフ協会
宮崎県ユニセフ協会	鹿児島県ユニセフ協会